



漢方煎薬を利き分ける専門家を育成 独自認定制度『漢ムリエ』を創設 2017年度中での取得者300名目指す

漢方の製造販売を行なう株式会社タキザワ漢方廠（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：瀧沢努）では、漢方煎薬を適切に選ぶことができるスペシャリスト『漢ムリエ』認定制度を創設し、『KAMPO煎専堂』浅草モデル店において第2回認定試験を2017年2月5日（日）に実施いたします。

独自の認定制度である『漢ムリエ』は、当社が製造販売している漢方煎薬24種類（第2類医薬品）の特性・効能・取扱方法などについて正しく理解し、顧客が訴える症状や要望・嗜好を把握したうえで適正に漢方煎薬を選ぶことができる、漢方煎薬の専門家です。

取引先である薬局・薬店『KAMPO煎専堂』加盟店（※）への運営支援策の一環でもあるため、取得対象を同加盟店の経営者と従業員に限定しています。



『漢ムリエ』第1回認定式の模様（10月19日）

2016年10月19日に実施した第1回目の認定試験では、初の『漢ムリエ』が誕生しました。そのうち2名（上写真）は、加盟店制度における独立支援型第1号店として11月16日にオープンした『KAMPO煎専堂 KOBAYASHI』（横浜市中区桜木町、コレットマーレ5階）の店舗スタッフとして、同認定制度の広報普及活動にも従事しています。複合型商業施設内にある同店では仕事帰り・レジャー・観光など来客層が幅広く、漢方や漢方煎薬についての相談・問い合わせも多種多様。『漢ムリエ』として、さまざまな情報を提供するだけでなく、漢方・漢方煎薬ライフについてもご提案しています。

また医薬業界において、製薬メーカーが取引先の販売員養成を目的とした独自認定制度創設は例がなく、当社が業界初の試みとなります（当社調べ）。メーカーとして最も多い種類の漢方煎薬を製造販売している、当社ならではの取り組みであるといえます。

※『KAMPO煎専堂』加盟店は、当社が製造販売する1包350円（税別）の漢方煎薬を購入者自身が煎じて飲むことができる、「漢方セルフ煎じコーナー」を店舗内に併設した薬局・薬店のことです。集客対策に苦慮する取引先への支援事業として2015年5月に開始し、今年9月末に100店舗を達成。今年度末までに300店舗、2018年4月末までに1,500店舗達成を目指しています。

■指定講習は座学と演習の二部構成

『漢ムリエ』の認定取得は、全国7地域（北海道・東北・関東・北陸・関西・九州・四国）で年2回程度開催予定の指定講習を受講し、認定試験に合格した者に付与します。

指定講習では、漢方煎薬全24種類それぞれの味・色・香り・配合生薬などを把握することを目的に、テキストを使用しての座学講義と、電子レンジ加熱で漢方煎薬を煮出す「漢方セルフ煎じ」手法とテイスティングを行う実技演習の、二部構成です。

なお、指定講習に使用するテキストは全加盟店に12月より順次配布中で、漢方煎薬の参考書としても日常利用できる内容構成です。

■テイスティング(利き分け)を重視する実技試験

認定試験は、テキストより出題される筆記試験(100点満点)と、5種類の漢方煎薬をテイスティングして正確に判断する実技試験(100点満点)で、両試験で合計140点以上が合格ラインとなります。ただし、実技試験において5種類中3種類以上正解することが条件となっています。

実技試験を重視し、厳しく採点する理由は2つあります。ひとつは漢方煎薬を実飲して味・香りなどの特性を体感することで、選ぶ際に役立てることができるからです。生薬の個々成分を把握し、理解することにもつながります。

もうひとつは、多くの人が持っている漢方煎薬への負のイメージ「苦い」「渋い」「不味い」を払拭するためのです。漢方煎薬を効能・効果だけで選んでしまうと、味に対する不快感がそのまま不満となることが多く、加盟店でも客に味の好みを聞き、選ぶことを推奨しています。好みの味を選択肢に加えることで、満足向上を図る考えです。

■認定期間は5年間の任意更新制

『漢ムリエ』の認定付与期間は5年間で、最終年に更新講習を受講することで認定期間が延長されます。

合格者には認定証と認定バッジが授与され、同日より「漢方煎薬スペシャリスト」として活動することができます。

認定者には、当社からの定期的な情報提供のほか、地域ごとのフォローアップ講習会やイベント・交流会などの開催を予定しています。

また、『漢ムリエ』普及活動への参加や講習会講師など、多角的に活躍していただくことを期待しています。



実技試験の

上: 電子レンジ加熱による「漢方セルフ煎じ」

下: 漢方煎薬のテイスティング(利き分け)



第1回実技試験の課題となった漢方煎薬5種類
(実技試験を受けるためには、漢方煎薬24種類すべての味・色・香り・生薬配合を体感的に覚えておく必要があります)

『漢ムリエ』の第2回認定試験は、2017年2月5日(日)に東京・浅草の『KAMPO煎専堂』モデル店にて実施します。今年度内は関西地域での実施も予定しており、来年度以降は全国7地域において、それぞれ年2回程度実施いたします。これにより、2017年度末までに取得者数が300名程度となることを見込んでいます。



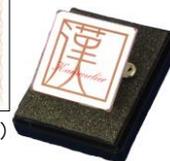
【漢ムリエ認定制度概要】

- 名称： 漢ムリエ(かむりえ)
 1創設： 2016年10月
 目的： 漢方煎薬への理解を深めた専門家の育成
 対象： 『KAMPO煎専堂』加盟店経営者と従業員
 認定試験： 全国7地域ごとに年2回程度開催
 認定条件： 事前講習(座学・演習)を受講した後の認定試験(筆記・実技)で計140点以上取得

認定講習用テキストには、漢方煎薬24種類の効能効果と、味・色・香りなどの特性について詳しく紹介している



認定証(上)と認定バッジ(右)



【会社概要】

- 社名： 株式会社タキザワ漢方廠(かんぽうしょう)
 代表： 代表取締役社長 瀧沢 努(たきざわ つとむ)
 本社： 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町2-623-1
 ウェブサイト： <http://www.takizawa.asia>
 事業内容： 医薬品、漢方煎薬、化粧品、清涼飲料水、健康食品などの製造および販売、漢方煎薬販売店『KAMPO煎専堂』の運営



生活習慣病対策に役立つ健康食品3製品
 左から『若蘇源』『循環元』『万寿霊草』



肌本来の力を生かすスキンケア
 『オゾナシリーズ』

<本件に関するお問い合わせ先>
 株式会社タキザワ漢方廠 広報担当：杉沢良洋
 TEL：048-687-4455 FAX：048-687-4416
 携帯：090-5815-9703 E-mail：tk002@takizawakanpoushou.co.jp